セミナー形式

講義 45 分 + 質疑亦答15分



2020 年度

新しい牛活様式への挑戦 ~感染症と共存する社会とは~

開催日時

第1回

感染る(うつる)ということ

講師

大学院理工学研究科

准教授 品山 普



参加登録フォー (第1回)

流行性のかぜやある種の病気は人から人にうつること、それには目には見えない病気のもととなるもの(ウイルス、病原菌)が関わることを我々は知っており、現在、それを常に意識しなければならない生活を

強いられています。 ウイルス、感染、感染症、免疫反応、ワクチンなどの用語について解説 しつつ、感染ることについて整理します。

第2回

11 **| 28** | **| 14**:00~15:00

そのとき、子どもたち・教職員は

~附属学校園における新型コロナウイルスへの対応の現状と課題~



参加登録フォー (第2回)

教育学部 消蒼 教授 (附属幼稚園長)

細川 注利字

受藤 聡彦 (附属中学校長)

古川 はる奈 (附属特別支援学校長) 教授

本学附属学校園における新型コロナウイルスへの対応の現状 と課題について附属学校園長4名からお話しいたします。

第3回

12 **19 19 ▶** 14:00~15:00

もうひとつの企業変革 ~慢性疾患的状況をどう変え続けるか~

講師

大学院人文社会科学研究科

講師

科学研究科 うたがわ <u>きと</u>かす **准教授 宇田川 元**一

新型コロナウイルスの問題のひとつは、日本の企業社会が慢性的に 和美コロック・ルスの間違いとこうは、日本の足楽社会が優生的に 抱えていた課題が浮き彫りになったということではないでしょうか。それ は、組織内のコミュニケーション不全であったり、イノベーションの不在 であったり、様々な形で表面化してきています。 この講演では、上記のような慢性疾患的に徐々に組織を触んていく状 況をどう変革していくかについてお話します。

先着

枠まで

パソコンや

スマートフォンで

視聴可能です。

枠が埋まり次第終了

参加登録フォーム

(第3回)

上記 QR コードを読み取り、必要事項を 記載の上、お申込みください。

受付期間

事前登録制

第1回:令利2年9月14日(月)~10月23日(金)まで 第2回:令和2年9月14日(月)~11月20日(金)まで 第3回:分利2年9月14日(月)~12月11日(金)まで



埼玉大学マスコットキャラクタ メリンちゃん

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 **電話:048-829-7672**

埼玉大学広報涉外室(公開講座担当)

お問い合せ先

Eメール:koho@gr.saitama-u.ac.jp